

**須高行政事務組合  
公共施設等総合管理計画**

令和3年4月

**須高行政事務組合**

## 目 次

<b>1 公共施設等総合管理計画の策定</b> .....	<b>1</b>
1.1 組合の概要 .....	1
1.2 計画策定の目的・趣旨 .....	1
1.3 計画の対象範囲 .....	1
<b>2 公共施設等の現状と人口推移等の把握</b> .....	<b>2</b>
2.1 筑年度別延床面積 .....	2
2.2 利用状況 .....	2
2.3 人口の見通し .....	4
2.4 組合の財政状況 .....	5
<b>3 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針</b> .....	<b>6</b>
3.1 計画期間 .....	6
3.2 取組体制の構築及び情報管理・共有方策 .....	6
3.3 現状や課題に対する基本認識 .....	6
3.4 公共施設等の管理に関する基本的な考え方 .....	7
3.5 フォローアップの実施方針 .....	8
<b>4 施設ごとの管理に関する基本的な方針</b> .....	<b>9</b>
4.1 火葬場「松川苑」 .....	9
4.2 (旧)須高休日緊急診療所 .....	9
4.3 須高衛生センター .....	10
4.4 須高広域総合プール「サマーランド」 .....	10

# 1 公共施設等総合管理計画の策定

## 1.1 組合の概要

- ・名称：須高行政事務組合（旧称：須高衛生施設組合）
- ・設立年月日：昭和 39 年 3 月 23 日
- ・組織市町村：須坂市、長野市、小布施町、高山村（2市1町1村）

## 1.2 計画策定の目的・趣旨

当組合が保有する施設の大半は、建設から 30 年を過ぎ、大規模改修や更新の時期を迎える施設です。よって、今後の施設改修時に多額の費用がかかることが見込まれますが、組織市町村の財政のひっ迫、今後も見込まれる人口減、少子高齢化の進展などにより、当組合の公共施設等を取り巻く環境は一層厳しくなりつつあります。

このような現状を踏まえ、公共施設等の全体を把握し、長期的視点に立って更新・統廃合・長寿命化等を計画的に行い、構成市町村の財政負担を軽減・平準化し、効率的・効果的な行政サービスの提供に資することを目的として本計画を策定しました。

## 1.3 計画の対象範囲

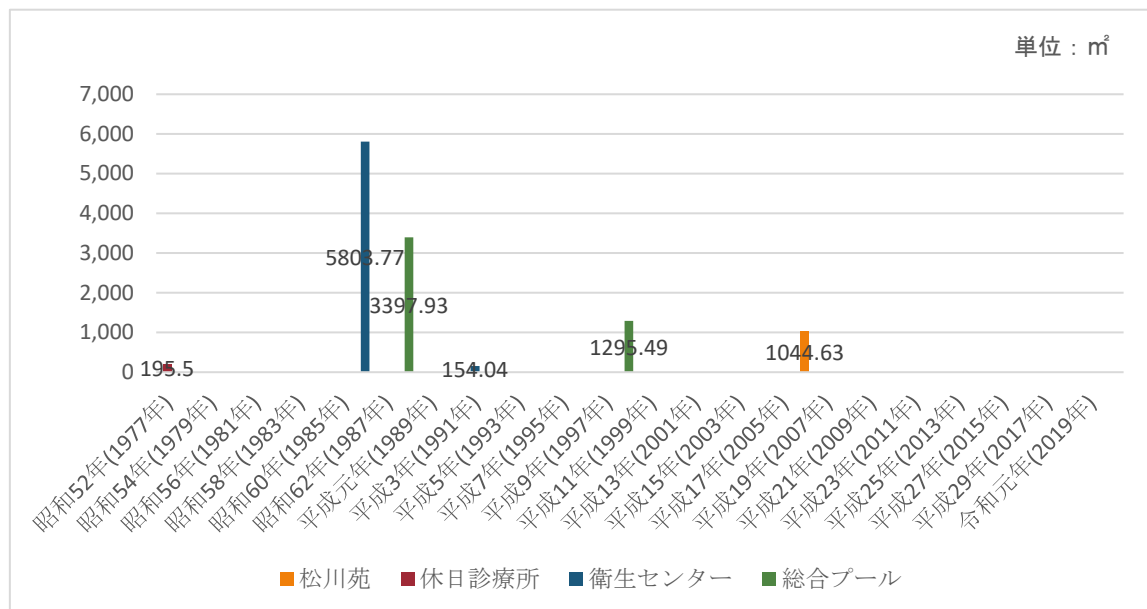
当組合の保有する施設は 4 施設あり、総延床面積は約 11,900 m<sup>2</sup>です。施設別でみると、衛生センターが約 7,100 m<sup>2</sup>で総延床面積の 61%を占めており、総合プールが約 3,400 m<sup>2</sup>で約 28%、松川苑が約 1,000 m<sup>2</sup>で約 9%、旧診療所が約 200 m<sup>2</sup>で 2%となっています。本計画では、その全てを対象とします。

表 1-3 公共施設等と延床面積の割合

建物名称	敷地面積		延床面積		構造	建築年度	
	(m <sup>2</sup> )	(%)	(m <sup>2</sup> )	(%)			
火葬場「松川苑」	4,357.43	16.1	1,044.63	8.8	RC	H18(2006)	
(旧)須高休日緊急診療所			195.50	1.6	RC	S52(1977)	
須高衛生センター	事務棟	4,816.75	17.9	283.25	2.4	RC	S61(1986)
	機械棟			1,926.59	16.2	RC	S61(1986)
	水処理棟			3,593.93	30.2	RC	S61(1986)
	予備貯留槽			154.04	1.3	RC	H3(1991)
	焼却棟			1,295.49	10.9	ALC	H10(1998)
須高広域総合プール	管理棟	17,787.12	66.0	886.73	7.5	S	S63(1988)
	機械室			101.00	0.8	RC-CB	S63(1988)
	倉庫			114.20	1.0	RC-CB	S63(1988)
	各種プール			2,296.00	19.3		S63(1988)
合計	26,961.30	100.0	11,891.36	100.0			

## 2 公共施設等の現状と人口推移等の把握

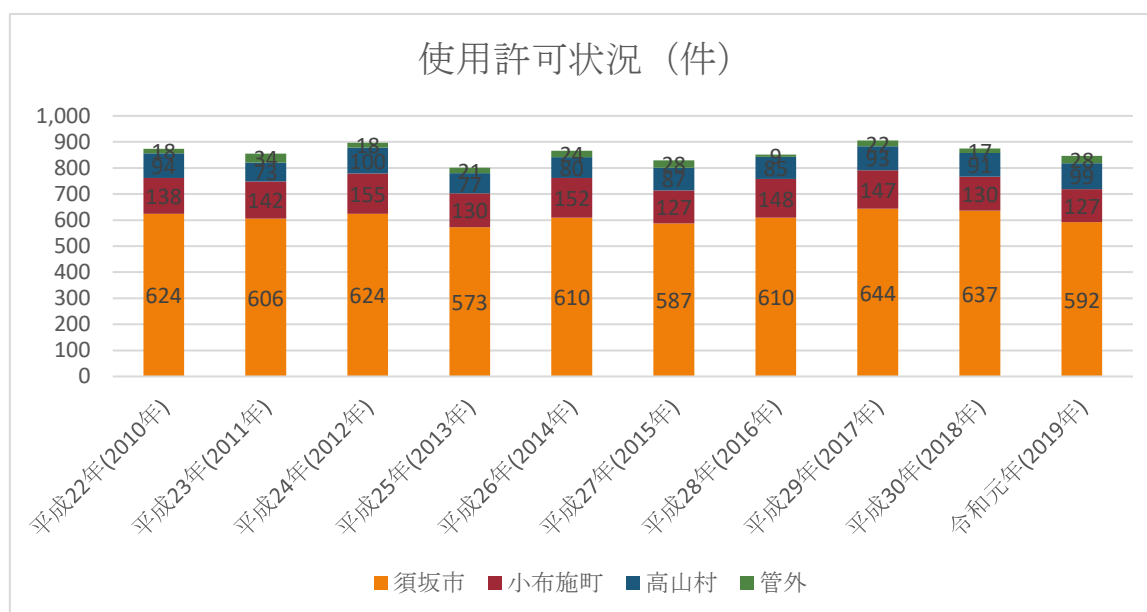
### 2.1 築年度別延床面積



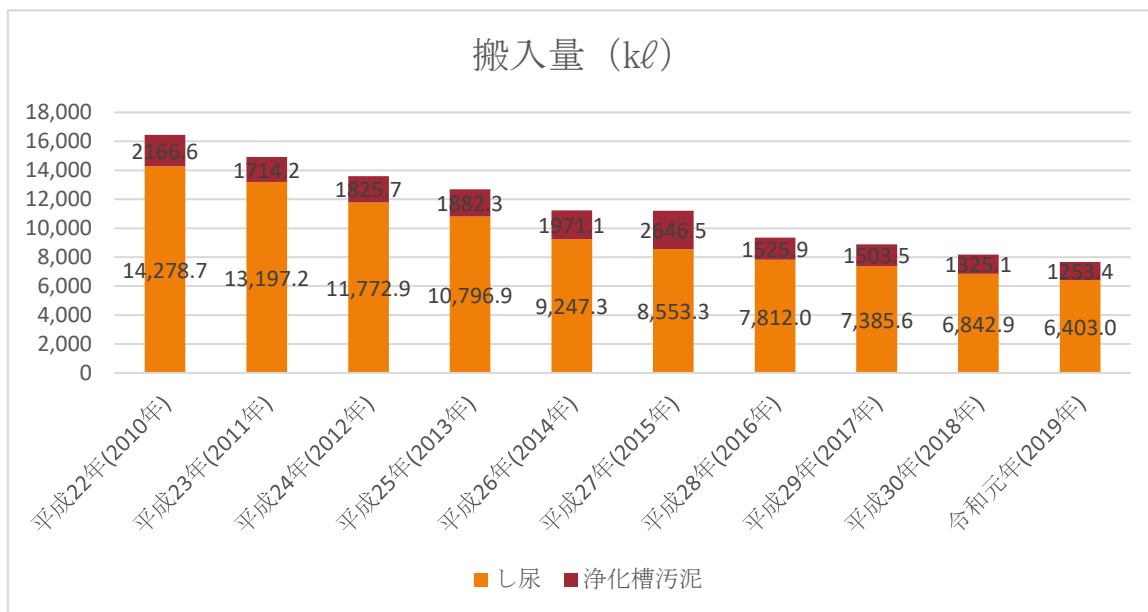
公共施設等を築年度別にみると、建築後30年を経過する施設は約9,400 m<sup>2</sup>であり、約79%を占めています。一般的に、鉄筋コンクリート造の建築物は建築後30年程度で大規模改修、60年程度で建替えが必要とされており、今後、施設の更新等に多くの費用がかかることが予想されます。

### 2.2 利用状況

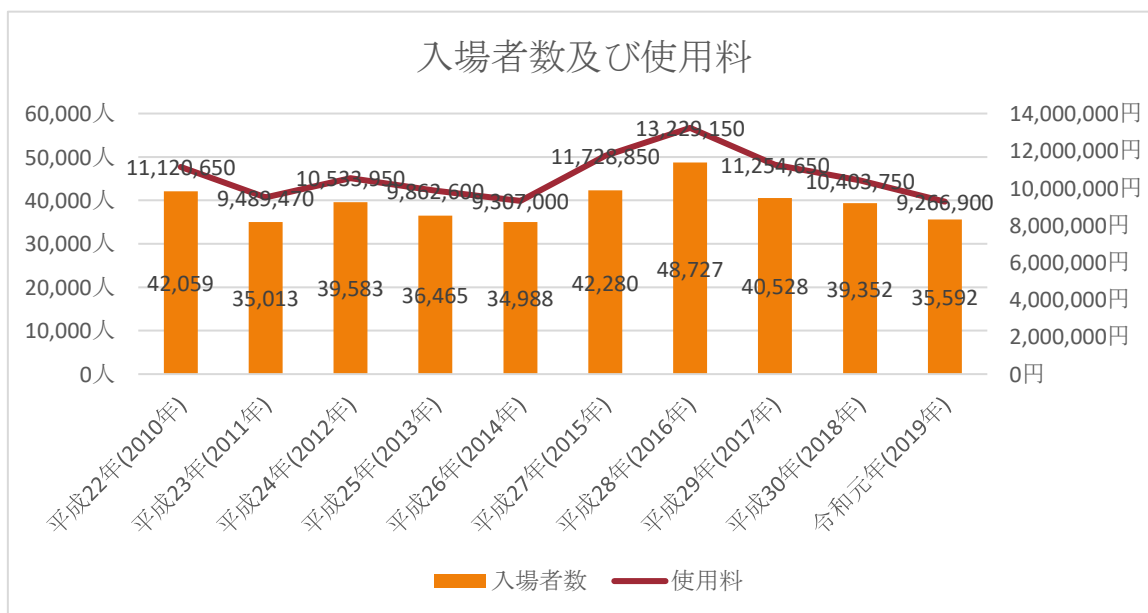
#### 火葬場「松川苑」



## 須高衛生センター

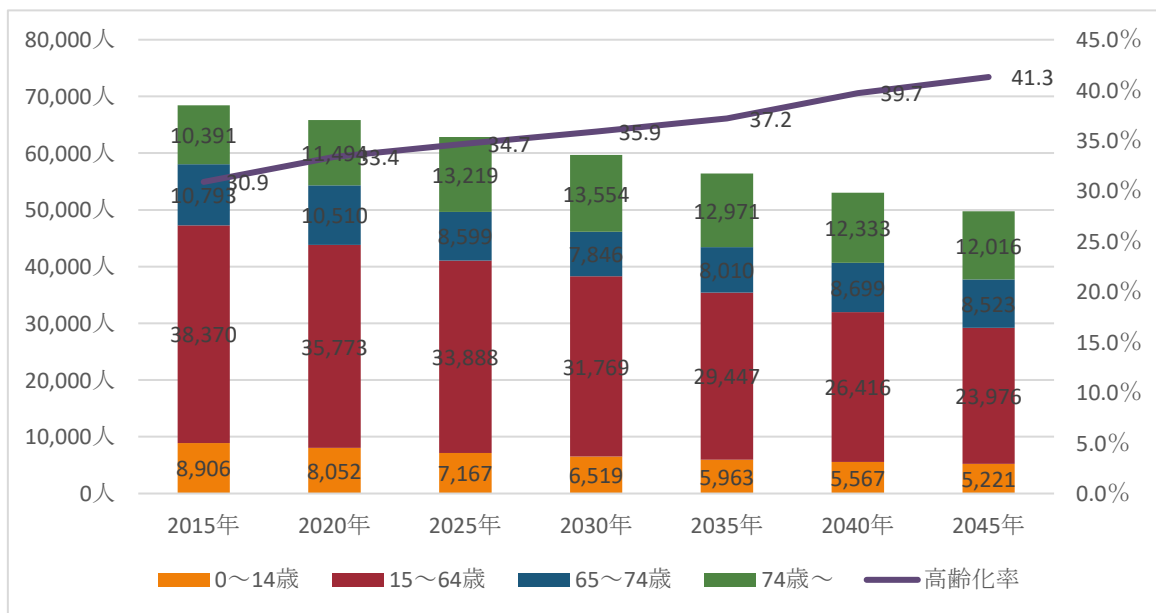


## 須高広域総合プール「サマーランド」



## 2.3 人口の見通し

国立社会保障・人口問題研究所が発表した『日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）』によると、組織市町村の人口は減少傾向にあり、2045年には、2015年の約73%、5万人まで減少する見込みです。年齢層別の比較では、年少人口及び生産年齢人口の大幅な減少により、少子高齢化が進み、2045年における高齢化率は41.3%に達する見込みです。



出典：国立社会保障・人口問題研究所（平成30（2018）年推計）

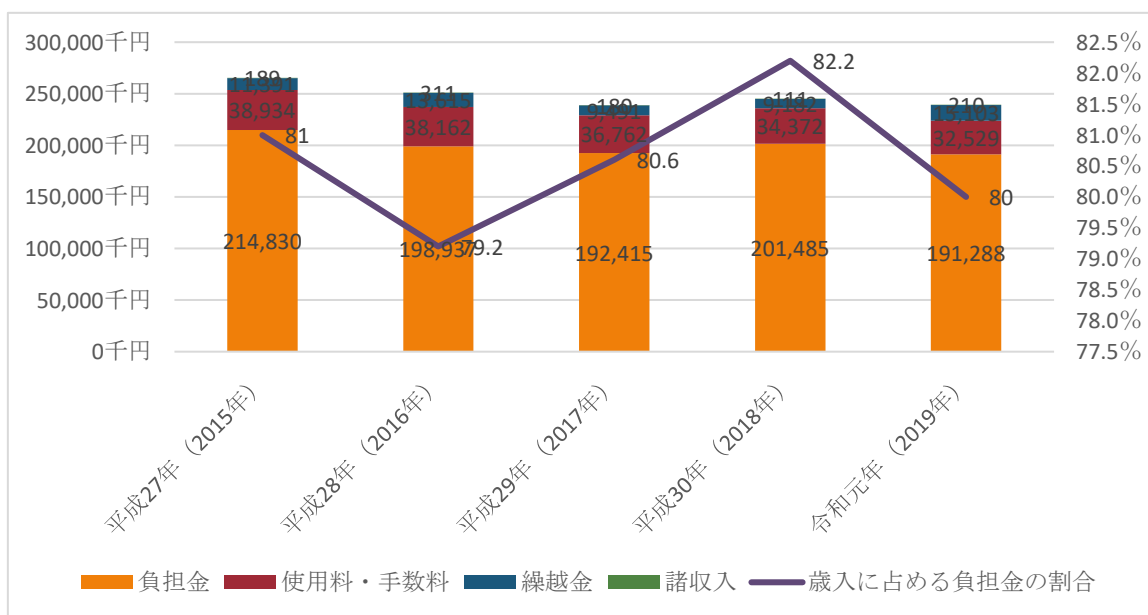
※年少人口：15歳未満の人口、生産年齢人口：15歳以上65歳未満の人口、高齢者人口：65歳以上の人口

※長野市の人口は除いています。

## 2.4 組合の財政状況

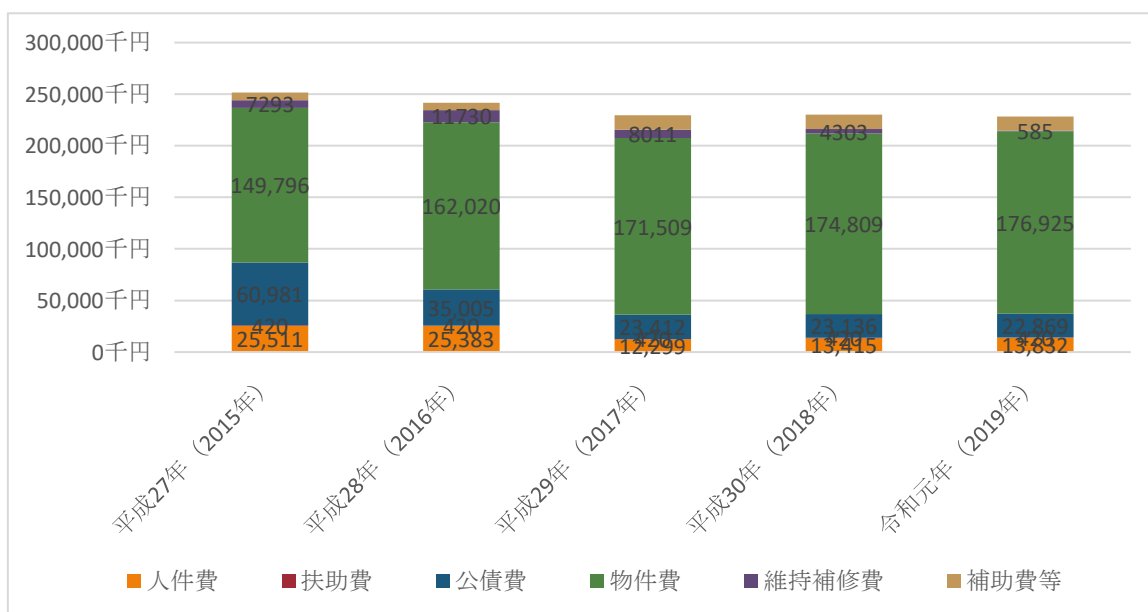
### ・ 歳入

一部事務組合であることから、歳入のほとんどを組織市町村からの負担金に依存しています。今後、組織市町村の厳しい財政状況を踏まえ、使用料や手数料の料金の改定など財源の確保が課題です。



### ・ 歳出

物件費が大部分を占めています。今後、施設の更新等に多くの費用がかかりますが、財政運営の安定性・持続性を確保することによる、健全で持続可能な財政運営が課題です。



### 3 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

---

#### 3.1 計画期間

令和3年度（2021年度）から令和22年度（2040年度）までの20年間。  
必要に応じて計画の見直しを行います。

#### 3.2 取組体制の構築及び情報管理・共有方策

施設の整備・維持管理を適切に行うため、組織市町村との連絡を密にし、必要に応じて組織市町村の担当課長会議等を開催し協議を行います。また、重要な事項については、理事者会議に諮り、組合議会に説明します。

#### 3.3 現状や課題に対する基本認識

##### （1） 少子高齢化、人口減少

当組合管内では、大幅な人口減少が見込まれ、少子高齢化も進みます。このような状況変化に応じた施設規模の見直しを行い、組織市町村の住民のニーズに適切に対応する必要があります。

##### （2） 施設の老朽化

火葬場「松川苑」は平成18年度（2006年度）に移転新築されましたが、当組合が保有する施設の多くが昭和60年代に建設されており、各施設の老朽化が進んでいます。

##### （3） 一部事務組合としての施設管理

一部事務組合の設立目的は、行政サービスの共同処理であることから、当組合の施設管理は、組織市町村の行政方針と大きな関連性があり、相互の情報共有が非常に重要です。



### 3.4 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

#### (1) 点検・診断等の実施方針

保有する施設は、利用状況、自然環境、経年劣化等に応じて、施設ごとに劣化や損傷等の進行が異なることから、各施設の特性を考慮した上で、劣化及び機能低下を防ぎ、組織市町村の住民が安全・安心に利用できるよう、定期的な点検・診断等を実施します。

#### (2) 維持管理・更新等の実施方針

施設に不具合が生じてから必要となる修繕等を行う「事後保全型の維持管理」の考え方から、施設の長寿命化を図るとともに、将来の更新費用等の抑制を図る観点から、計画的な点検、診断及び修繕を行う「予防保全型の維持管理」への転換を推進します。

#### (3) 長寿命化の実施方針

保有施設の計画的な点検・診断等を踏まえ、目標耐用年数までの使用を可能とするため、適時、個別施設計画策定の見直しを行い、ライフサイクルコスト（LCC）の縮減を図ります。

#### (4) ユニバーサルデザイン化の推進方針

「ユニバーサルデザイン 2020 行動計画」におけるユニバーサルデザインの街づくりの考え方を踏まえ、今後の組織市町村の住民の少子高齢化や障がい者状況、子育て世代の利用に配慮したバリアフリー化やユニバーサルデザイン化を推進します。

特に、移動円滑化のための新たなピクトグラム整備（誘導サインなど）や障がい者等用駐車スペース、多機能トイレ等の整備など、「ユニバーサルデザイン」に係る改修等を推進します。

#### (5) 統合や廃止の推進方針

保有施設について、改修・更新等費用の縮減を図る観点から、組織市町村の住民の将来的な公共サービス需要の変化に応じた質と量の最適化について検討します。

#### (6) 総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

本計画の重要性や必要性について、職員一人ひとりが理解し、定期点検等の維持管理に取り組むことができるよう、修繕履歴等に関する情報の共有化に努めます。

### 3.5 フォローアップの実施方針

本計画に基づき実施する点検・診断、維持管理・更新及び個別施設計画策定等の状況を踏まえ、計画の進捗や効果等について検証し、改善点等のフィードバックを行う、PDCA サイクルによるフォローアップを図ります。



図 3-5 フォローアップの実施イメージ

## 4 施設ごとの管理に関する基本的な方針

### 4.1 火葬場「松川苑」

#### (1) 施設概要

建物名称	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	経過 年数
火葬場「松川苑」	4,357.43	1,044.63	RC	H18 (2006)	15

※ 構造表示 RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、ALC：鉄筋軽量化コンクリート

施設は、火葬炉3基、告別室1室、収骨室1室、待合室3室を備えています。

平成18年度（2006年度）供用開始後、施設の老朽化が進むとともに、火葬件数は増加傾向にあります。

#### (2) 施設の整備方針

予防保全方式による点検整備を導入するものとして、施設整備計画を作成し、計画的に施設の点検・整備を図ります。

### 4.2 (旧)須高休日緊急診療所

#### (1) 施設概要

建物名称	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	経過 年数
須高休日緊急診療所	- (須高医師会用地)	195.50	RC	S52 (1977)	44

※ 構造表示 RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、ALC：鉄筋軽量化コンクリート

令和元年度（2020年度）に廃止し、現在は使用していません。

#### (2) 施設の管理方針

建物は耐用年数を過ぎており、かつ、ほかで有効活用できる可能性も低いことから、建物の解体を含めて、今後のあり方を検討します。

### 4.3 須高衛生センター

#### (1) 施設概要

建物名称	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	経過 年数
須高衛生センター	4,816.75	5,957.81	RC ALC	S61 (1986)	35

※ 構造表示 RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、ALC：鉄筋軽量化コンクリート

築35年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、機器類などの補修又は修繕及び維持管理を実施しています。

#### (2) 施設の整備方針

施設の延命化を目的とした建物及び基幹設備の改修工事を実施します。

施設の稼働年数、維持管理データの蓄積、延命化対策の効果等を検討しつつ、数年単位で一定の見直しを行うものとします。

### 4.4 須高広域総合プール「サマーランド」

#### (1) 施設概要

建物名称	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	構造	建築年度	経過 年数
須高広域総合プール 「サマーランド」	17,787.12	3,397.93	S RC	S63 (1988)	33

※ 構造表示 RC：鉄筋コンクリート造、S：鉄骨造、ALC：鉄筋軽量化コンクリート

住民のスポーツ及びレクリエーション利用とともに、交流、健康の保持及び増進に活用されています。（開場期間は夏期のみ）

#### (2) 施設の整備方針

施設の延命化を目的とした建物及び基幹設備の改修工事を実施します。

施設の稼働年数、維持管理データの蓄積、延命化対策の効果等を検討しつつ、数年単位で一定の見直しを行うものとします。